



アイデンティティ、 人格、 倫理、 知識、 言語、 文化、 教育についての 哲学的考察

スプリッター教授は、分析哲学を専門としながら、「子どものための哲学」を手がかりにして、教育についての哲学的研究に取り組んできている。本講演では、分析哲学の議論から得られる教育への示唆を、「アイデンティティ」の意味を踏まえて、倫理的意義、文化的・教育的意義といった視点から、概略的に提示する。「探究の共同体」における対話的学びの重要性が、その骨子である。

Some Philosophical Issues relating to Identity, Personhood, Ethics, knowledge, Language, Culture, and Education



Dr. Laurance J. Splitter

専門は分析哲学。オックスフォード大学大学院にて博士号（哲学）取得。ニューヨーク市立大学ハンター校教授やモンタクラ州立大学子どものための哲学推進機関コンサルタント、香港教育学院教授を経て、現在香港教育大学名誉教授。2017年10月3日から1年間、広島大学大学院教育学研究科学習開発学講座客員教授を務める。

2017年10月20日(金)
16:20~17:50
教育学研究科 第一会議室

- ◆ 参加費無料
- ◆ 事前申し込み不要
- ◆ 言語：英語（日本語資料あり）